

日本語タイトル<14 pt ゴシック, Arial>

English Title <12 pt Arial>

著者 1, 所属機関略称, 所属機関住所, E-mail: <10 pt 明朝体, Times>

著者 2, 所属機関略称, 所属機関住所, E-mail:

Author 1, Affiliation, Address <10 pt Times>

Author 2, Affiliation, Address

This is a simple example of how to prepare the paper for JSFM Meeting. The headings should appear as above. The instruction is written in the main body. This is a simple example of how to prepare the paper for JSFM Meeting. The headings should appear as above. The instruction is written in the main body. This is a simple example of how to prepare the paper for JSFM Meeting. The headings should appear as above. <Abstract 100 - 150 words. 9 pt Times>

1. 提出物<9 pt ゴシック, Arial>

提出物は以下の 2 点です。<9 pt 明朝体, Times>

(1) 講演要旨 (PDF, 印刷用): A4 版 2 段組 1 枚 白黒のみ

(2) 講演拡張要旨 (PDF, CD-ROM への掲載): A4 版 2 段組, 10 枚以下 (標準 2~4 枚), カラー可

ただし PDF のファイルサイズは 3.5 MB 以内 とします。この容量を超える場合には, 実行委員会までご相談下さい。

印刷物として発行するのは講演要旨をまとめた要旨集のみです。講演拡張要旨は CD-ROM 拡張要旨集にして, 要旨集と一緒に年會に参加・登録された方に配布します。

講演要旨, 講演拡張要旨の PDF ファイルは, 以下のようにして作成して下さい。まず, Word, TeX 等の適当なソフトウェアを用いて, 図表すべてを貼り込んだ原稿を作成して下さい。その後, Adobe 社製 Acrobat を用い, Acrobat 5.0 以上互換フォーマットで PDF ファイルに変換して下さい (PDF ファイルの作成が困難な方は, 実行委員会まで E-mail でご連絡下さい)。作成した PDF ファイルについては, できる限り, 複数の PC 上で文字化け等が発生しないか確認の上, ご提出下さい。特に, 講演要旨は必ず印刷して図の解像度などをご確認下さい。

なお, 講演要旨および講演拡張要旨の PDF ファイルは, ホームページ (<http://www.nagare.or.jp/nenkai2009/>) の記載にしたがって提出をお願いします。

2. 原稿用紙

A4 版用紙の上下に 20 mm, 左右に 15 mm の余白をとり, 本文は原則として 9 ポイントの文字を使用して印字して下さい。また, 表題, 著者名, 所属, 英文要旨の部分を除いて 2 段組みで作成して下さい。英文原稿も受け付けますが, その場合でも 2 段組みと上下左右の余白を守って下さい。

ページ番号は, 講演拡張要旨のみフッターに 1 から付けて下さい。講演要旨には付けなくて下さい。

3. 体裁 (講演要旨, 講演拡張要旨とも同じ)

・邦文表題: 14 ポイント・ゴシック体, Arial フォントで用紙中央に印字する。なお, 表題, 著者名の変更はできません。

・英文題目: 12 ポイント・Arial, Helvetica, cm (bold) フォントで用紙中央に印字する。Main Words の最初の文字のみ大文字とする。

・邦文著者名: 10 ポイント・明朝体で英文題目との間を 1 行空け, 著者氏名と所属機関名略称, 住所, (可能ならば) E-mail アドレスを書く。また, 講演者には を名前の前に付ける。

・英文著者名: 10 ポイント・Times, Times New Roman, cm フォントを用い, 英文で著者名, 所属機関名, 住所を書く。

・英文要旨: 9 ポイント・Times, Times New Roman, cm フォントを用い, 英文著者名との間を 1 行空け, 100 ~ 150 words 程度で幅 150 mm に収まるように印字する。

・本文: 英文要旨との間を 1 行空けて書き始める。

・章タイトルはゴシック体 / Arial フォントを用いる。

・図表: 鮮明かつ適当な大きさのものを, Fig. 1 のように本文中の参照する文章近くの適当な位置に貼付する。図表中の文字及び表題は英文とする。

・文献: 例えば, この ⁽¹⁾ ように引用し, 末尾にまとめる ⁽²⁾。

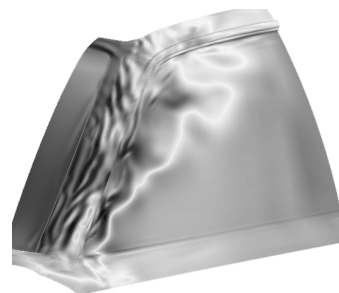


Fig. 1 A sample of figure

4. 原稿提出期限

講演要旨・講演拡張要旨ともに 2009 年 7 月 17 日 (金) です。提出期限を厳守して下さい。

5. 原稿提出先

(1) 講演要旨および講演拡張要旨の PDF ファイルは, ホームページ (<http://www.nagare.or.jp/nenkai2009/>) の記載にしたがって提出をお願いします。

(2) 問い合わせは, E-mail にてお願いいたします。

E-mail: nenkai08@nagare.or.jp

(日本流体力学会年会 2009 年実行委員会)

参考文献

(1) 荒川, 谷口, "論文の書式について," 日本流体力学会年会 2003, 1 (2003), pp. 1-1.

(2) Arakawa, C. and Taniguchi, N., "How to prepare the paper," Proc. 17th CFD Symp., 1 (2003), pp. 1-1.